

地区名称の由来…子や孫が帰ってきたくなる活気のあるまちづくりを進めることから名づけられました。リーサムの「リ」は英語で戻る・帰るという意味の「リターン」を、「サム」は小路北町(S)・打上新町(U)・明和(M)の頭文字を指します。

まちづくり協議会役員会を開催しました

平成27年度第6回役員会 2月2日(火)

12月21日に行った意見交換会での意見や質問等について報告を行いました。(内容は第14号に掲載)また、1月13日に行われた大阪府リノベーションまちづくり部会の報告を行いました。(内容は3ページを参照)

まちなか再生エリア内の地籍調査の進捗状況及び今後のスケジュールについて市より説明を受けました。

平成27年度まちづくり協議会総会の日程、議案内容等について協議しました。

まちづくりだより第15号の発行にあたり、発行日や掲載内容について検討しました。

まちづくり協議会検討部会を開催しました

平成27年度第6回検討部会 2月2日(火)

1月13日の大阪府リノベーションまちづくり部会にて行われた意見交換を踏まえ、道路幅員や空地、空き家の活用など、今後のまちづくりに対する考え方の整理を行いました。また、蒲生四丁目のまちづくり(がもよんプロジェクト)の現地視察の実施及び日程を決定しました。(内容は次ページを参照)

寝屋川市へ要望書を提出しました

平成28年1月21日に、寝屋川市長へ「ふるさとリーサム地区の発展に向けた東寝屋川駅周辺のまちづくり整備に関する要望書」を提出しました。寝屋川市営住宅再編整備第1期建替事業の見直しにより、ふるさとリーサム地区のまちづくりが後退するのではないかという不安を抱えていたところ、市から新たな東寝屋川駅周辺地区のまちづくり計画(案)が示されました。その内容を踏まえ、ふるさとリーサム地区の発展及び活性化のため、早期実現に向けての要望書を、ふるさとリーサム地区まちづくりを考える会、明和住宅入居者組合、明和自治会、打上新町自治会、小路北町第2自治会の連名で提出しました。

おしらせ

平成27年度 ふるさとリーサム地区まちづくり協議会総会 開催のご案内

平成27年度の総会を平成28年3月22日(火)19時からいきいき文化センター3階集会室で行います。会員の方には郵送にて改めてご案内させていただきますので、ご出席のほど、よろしく願いいたします。



寝屋川市営住宅再編整備 第1期建替事業

明和住宅（南）既存住宅解体除却・建替住宅建設工事に着手します。

寝屋川市から
お知らせです

平成28年4月から明和住宅（南）A棟～G棟の解体除却や建替住宅の建設工事が始まります。これに先立ち、2月26日（金）午後7時からいきいき文化センター3階集会室において、工事説明会を開催し、工事場所周辺の方々に参加していただきました。

工事は3月15日（火）から順次始まり、完了は平成30年1月末の予定となっています。

■工事中、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

工事説明会の様子



◆市営住宅等施設の概要

【建替住宅】（明和住宅（南）＜明和二丁目16番＞・宮池＜高倉二丁目1番＞）

棟名	構造	階数	戸数
明和住宅B棟	鉄筋コンクリート造（耐火建築物）	4階	18戸
明和住宅C棟	鉄筋コンクリート造（耐火建築物）	4階	16戸



【高齢者向け住宅】（教育センター跡地の一部＜高倉一丁目4番＞）

棟名	構造	階数	戸数
高齢者向け住宅	鉄筋コンクリート造（耐火建築物）	4階	57戸+3戸



リノベーションまちづくり部会による現地視察・まち歩き

1月13日に、大阪の住まいの活性化フォーラム・リノベーションまちづくり部会がいきいき文化センターで開催され、考える会・協議会の役員がオブザーバーとして出席し、まち歩きや意見交換を行いました。

【いただいた意見・感想（抜粋）】

- ・防災は重要であるが、狭い道だからこそ味がある部分もある。狭い路地を魅力的だと感じる人もいるのではないか。
- ・見晴らしがとてもよい。まちづくりの強みになる。
- ・空き家が多いが、どれも立派でポテンシャルがある。このままにしておくのは非常にもったいない。古民家（空き家）を再生して、レストランなどが出来ればよいのでは。
- ・外から人が来ることによって、まちも変わってくるのでは。外からの力は必要だと思う。

リノベーションまちづくり部会の方々へ、ふるさとリーサム地区のまちづくりに今後も協力してほしい旨のお願いをさせていただきました。



まち歩きの様子



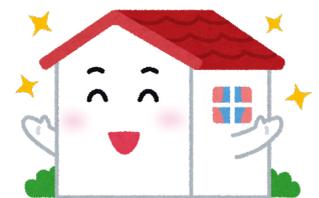
意見交換会の様子

リノベーションとは？



リノベーションとは、中古住宅に対して、機能・価値の再生のための改修、その家での暮らし全体に対処するなど、新たな価値を生み出し、包括的な改修を行うこと。例えば、水・電気・ガスなどのライフラインや構造躯体の性能を必要に応じて更新・改修したり、ライフスタイルに合わせて間取りや内外装を刷新することで、快適な暮らしを実現する現代的な住まいに再生していきます。

※この文章は、一般社団法人リノベーション住宅推進協議会のHP (<http://www.renovation.or.jp/renovationabout/about.html>) を参考にさせていただきました。



リノベーションまちづくり部会とは？



この部会は、異業の専門家チーム及びその構成員の育成を図り、民間のアイデアで自律的に空家の連鎖的な利活用を図る、いわゆる「リノベーションまちづくり」を、各市町村における地域のまちづくり戦略のもと、府内各地に展開するための仕組みや環境づくりを検討し、実行することを目的としています。部会員は、大阪の住まい活性化フォーラムの正会員の推薦を受けた「リノベーションまちづくり」に関する実務家、及びその他外部の「リノベーションまちづくり」に関する有識者や実務家等で構成されています。

がもよんプロジェクト（大阪市城東区蒲生四丁目）の視察を行いました

現在、検討部会では、まちなみ再生エリア内の防災軸となる道路の拡幅整備と合わせて、地区内の空き家や空地の活用方策について検討を行っています。2月16日に、古くからのまちなみや古民家を活用し、活気のあるまちづくりを進めておられる「がもよんプロジェクト」の視察を行いました。

当日は、「がもよんプロジェクト」の関係者の方に、築50～100年以上の古民家を再生した飲食店や下町の風情が残るまちなみを案内していただき、プロジェクトを進めるにあたっての考え方や苦労話など貴重なお話を聞くことができました。

視察の様子



明和南ブロックの地籍調査について（寝屋川市よりお知らせ）

明和南ブロックの地籍調査について、3月11日に登記が完了しました。土地所有者の方々には文書にて登記完了の通知をしますので、よろしくお願いいたします。

境界立会い
（終了）

一筆測量
（終了）

閲覧（誤り等申出）
（終了）

登記
（平成28年3月11日）

編集後記

早春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。地籍調査については、明和北、明和南ブロックは完了し、小路北町ブロックも立会いが終了し、仮閲覧が3月下旬より実施される予定です。ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

また、平成28年度から防災軸の道路整備等の実現に向け、またリノベーションまちづくりの検討など具体的に取り組んでまいります。3月22日（火）の総会において、これらの取り組みの経過報告も行いますので、会員の皆様におかれましては、ぜひご出席いただきたいと思っております。

季節の変わり目で、思わぬ花冷えにお風邪など召されませんようご自愛ください。

【まちづくりだよりの問い合わせ先について】

寝屋川市まち政策部まちづくり事業推進室

・電話：072-824-1181（代表）

・FAX：072-825-2618

・Email：machi-sui@city.neyagawa.osaka.jp

寝屋川市のホームページにも掲載させていただいています。

